



【新規】令和4年度県立夜間中学スタートアップ事業

令和6年4月開校（予定）
【令和4年度予算額10,910千円】

当初予算 一般事業（公共事業以外） 政策戦略事業要求 教育委員会 小中学校課 指導担当 0857-26-7935

事業の目的・概要

様々な理由により義務教育を修了できなかった人や不登校等のために十分に学校に通えなかった人、本国で義務教育を修了していない外国籍の人に対して、学びの機会の提供のために、県立の夜間中学を設置することとし、令和6年4月開校を目指して準備を進める。

これまでの経緯

- 平成30年度 県教育審議会に夜間中学等調査研究会を設置
- 調査研究を進めた結果、学びを必要とする全ての人への学びを保障するために取り組む必要があるという報告がまとまった。
- 令和2年度に鳥取県夜間中学設置検討委員会を設置。
- 令和2年12月から令和3年2月まで2回目のアンケート調査を実施。
- 令和3年11月定例教育委員会において、「県立夜間中学の設置方針」について決定。

基本方針

- 対象者 義務教育未修了者、形式的卒業者（入学希望既卒者）、外国籍の者
 - 設置場所・施設 鳥取市（鳥取県教育センター情報教育棟（1階））
 - 生徒 開校時の学級数を3学級（3学年）とし、各学級（学年）10名程度を想定
 - 教育活動（授業時間） 午後5時30分～午後8時45分
〔見込〕
- ※9教科の学習をする（40分授業：1日4コマ）
※ICTを積極的に活用するなど、新たな学びの形の県立夜間中学を目指す。



県民からのニーズ

- 令和2年度に県立夜間中学に関するニーズ調査を実施し、本人121名、支援者等216名、計337名の回答があり、形式的卒業生17名を含む37名が夜間中学に通ってみたいと回答。
- 11市町の方からのニーズがあり、各市町村も、夜間中学の重要性・必要性を認識。県内のどの市町村に在籍しても夜間中学に通うことが出来るよう、鳥取県都市教育長会及び鳥取県町村教育長会が令和2年7月13日付けで県立夜間中学設置を求める要望書を提出。

令和6年4月開校（予定）までのスケジュール

STEP 1

【令和3年度：開校3年前】

- 1 学校概要の整理、確定
 - 学校概要（コンセプト）、対象者、開校時期
 - 設置場所・施設（選定理由、整備内容等）・受入人数の目安
 - 教職員数（勤務体制）の想定・教育活動 等
- 2 検討委員会で学校概要(案)検討（了承）⇒教育委員会決定
- 3 R4当初予算に向けた検討
 - 設計、施設整備



STEP 2

【令和4年度：開校2年前】10,910千円

- 1 夜間中学に関する広報活動 2,400千円
 - 開校に向けた周知のためのシンポジウム、イベント開催
 - 県立夜間中学の概要、生徒募集にかかる広報
- 2 夜間中学の開校に係る準備 1,319千円
 - 教育課程、入学者受入、教育の特色等に係る検討委員会の開催
 - 校名、校章、校歌の募集
- 3 夜中整備に伴う教育センター情報教育棟改修工事（設計）6,795千円
 - 実施設計費(教育センター情報教育棟1階を改修等)
- 4 その他 396千円
 - 県立夜間中学設置に向けた県外先進校視察



STEP 3

【令和5年度：開校1年前】

- 1 学校説明会開催
- 2 対象者説明会開催
- 3 志願者相談会開催
- 4 学校（学校職員）設置、仮執務室で学校業務を開始
- 5 生徒募集
- 6 入学予定者面接等実施

令和6年4月開校（予定）

